



伊方町社会福祉協議会だより

第54号

平成29年1月1日

ぬくもり

編集 社会福祉法人 伊方町社会福祉協議会

発行 〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦866番地

TEL (0894) 38-2360 FAX (0894) 38-2363



記念講演
「人にやさしい街づくり・人づくり」
ダニエル・カールさん

第11回 伊方町 社会福祉大会 やさしさを抱きしめよう



活動発表
愛媛県立三崎高等学校



この広報誌は、皆様にご協力いただきました

「赤い羽根共同募金」

の配分金により発行されています。

新年のご挨拶

社会福祉法人
伊方町社会福祉協議会
会長 堀元康弘



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。
おかげさまで、皆様方の温かいご支援・ご協力を唯一の力として、地域福祉活動や介護保険事業を中心とした福祉サービスの向上に努めてまいることができました。衷心より感謝致しているところでございます。
さて、ご承知のように近年における福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、少子高齢化の急速な進展や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の

低下など、様々な要因によりこれからの地域福祉の在り方が問われています。

特に、認知症高齢者や一人暮らし高齢者世帯が増加傾向にあり、介護保険だけでは対応できない生活支援ニーズや社会的孤立、貧困等を背景とする生活課題が顕在化しております。

こうしたことへの対応にあたっては、公的な制度に基づくサービス・支援だけでなく、地域においてお互いに支え合う仕組みづくりが大切です。

社会福祉協議会としても、この町で暮らす喜びと安心を実感していただけるような地域づくりを目指し、地域福祉の充実に、役職員一同鋭意努力してまいりますので、本年も引き続きご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして、よい年でありますように、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

第11回 伊方町社会福祉大会

平成28年11月5日(土)伊方町民会館において、保健、医療、福祉が連携をすすめて、「健やかで、あたたかい心がふれあうまちを目指して」関係者の理解と連携強化を促進し、町民の福祉向上を目的として開催いたしました。

式典では、会長挨拶に続き、会長表彰が行われました。



社会福祉協議会会長表彰



民生児童委員功労
正岡英彦様



民生児童委員功労
上田澄恵様



民生児童委員功労
是澤繁藏様



民生児童委員功労
浦田公子様



民生児童委員功労
平尾長一様



社会福祉団体功労
渡邊勉様



厚生労働大臣感謝状 伝達
伊方赤十字奉仕団様



母子愛育会会長表彰 伝達
米澤真紀様

本大会は、伊方町のさまざまな団体のご協力を得て開催されています。ご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝いたします。

三机小学校 福祉体験学習

11月17日(木)三机小学校5年生が「人にやさしい町づくり」をテーマに福祉体験学習を行いました。

児童達は、2人1組で杖・アイマスク、ヘッドホン・箸つかみ・車いすをそれぞれ体験しました。

この体験を参考にして、高齢者や障害者の方々を理解して、暮らしやすい町づくりについて考えるきっかけになることを願っています。



アイマスク・ヘッドホン体験の様子



杖体験の様子



箸つかみ体験の様子



車いす体験の様子

児童達の感想

- ☆ お年寄りや障害のある人にやさしくしたいです。
- ☆ 体の不自由な人のことがとてもよく分かったので、助けになりたいと思いました。
- ☆ 体の不自由な人のためにできることが増えたとおもいます。
- ☆ もっと便利な生活を体の不自由な人にすごしてもらいたいです。
- ☆ 体が不自由な人のことがよく分かって、いい勉強になりました。

生活困窮者自立支援制度 『くらしの相談支援室』

生活困窮者自立支援制度とは

生活困窮者に対し、生活保護に至る前の段階で、自立相談支援事業を中心に様々な支援を行うことにより、その自立の促進を図ることを目的とします。

※生活困窮者とは・・・

現にさまざまな問題により生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方

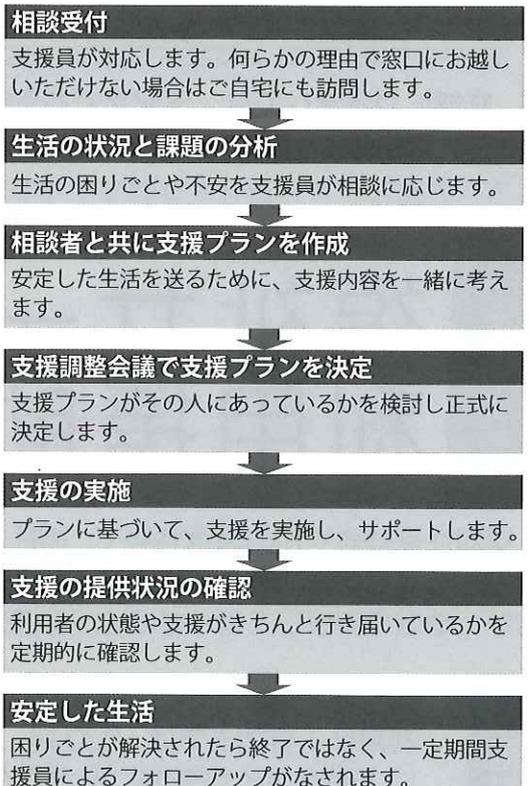
まずは
ご相談
ください。



各市町に「くらしの相談支援室」を設置し、生活に困っている方や仕事が見つからない、家族のことで悩んでいる方、家に閉じこもりがちになり社会に出るのが怖い方など日常生活を送ることが困難になりつつある方を対象に、相談支援員が訪問、調査を行い、対象者と一緒に支援計画を作成し、自立に向けて一緒に歩いていくことで安定した生活をおくれるよう支援をさせていただきます。



相談から支援までの流れ



お問い合わせ先 伊方町社会福祉協議会内「くらしの相談支援室」担当 阿部 (0894) 38-2360

ふれあい・いきいき サロンだより

ふれあいサロンみなと

■ 代表お世話人 梶田光枝さん



11月14日(月)ふれあいサロンみなとの皆さんと伊方保育所の園児達との交流会が行われました。



交流会では園児からダンスの披露や肩たたきのプレゼントがあり、サロンの皆さんからはお手玉・あやとり・けん玉・折り紙などの昔遊びを伝えました。サロンの皆さんと園児さんはとても楽しいひとときを過ごされていました。

あなたの地域にも
サロンをつくって
みませんか？

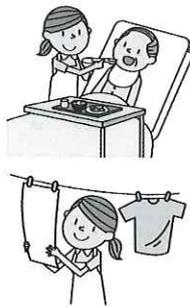
伊方町社会福祉協議会では、地域住民が住みなれた場所で生き生きと元気に暮らせることを目指しています！サロンに関するご相談は、伊方町社会福祉協議会本所(☎38-2360)までご連絡ください。

各種サービスを 利用してみませんか？

伊方町社会福祉協議会各事業所では利用される方、それぞれの要望に合わせた柔軟なサービスを提供しています。
安心できる場所・時間を提供し、生活や介護のお手伝いをします。

訪問介護

ホームヘルパーがご自宅を訪問して必要なサービスを行います。食事や排泄などの介助を行う「身体介護」、調理や掃除などを行う「生活援助」、自立した日常生活を送れるよう支援します。



デイサービスセンター

在宅で暮らす高齢者にデイサービスセンターに来ていただき、食事・入浴・レクリエーション・機能訓練などのサービスを提供します。
同時に介護される家族の精神的・身体的介護負担の軽減も目的としています。

詳細につきましては、下記までお気軽にお問い合わせ下さい！！

伊方町社会福祉協議会 伊方本所 ☎ 38-2360 瀬戸支所 ☎ 57-2180 三崎支所 ☎ 54-2222

ご利用のついでに？

福祉サービス 利用援助事業

認知症高齢者や知的障害者等で、福祉サービスの利用やそれともなう日常的な金銭管理について、不安を感じている方が、地域で安心して暮らせるように支援する事業です。

利用料金

- ・相談は**無料**
- ・利用は1時間までは1,000円
(1時間を超える場合は30分ごとに500円の加算となります。)
- ※生活保護を受けている方の自己負担はありません。

福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスの利用手続き
※本人に代わって施設入所等の契約を決定すること、施設入所や入院時の保証人になることはできません。
- ・福祉サービスの利用料の支払い
- ・苦情解決制度の利用援助

日常的な金銭管理サービス

- ・公共料金の支払い
- ・金融機関での入出金
- ・振込や通知の確認

書類等のお預かり

- ・印鑑や預金通帳お預かり

ふれあい訪問『小さな楽器演奏会』



10月18日(火)19日(水)の2日間、本会の堀元会長と西川前会長が各デイサービスセンターを訪問し、「小さな楽器演奏会」が開催されました。

この日の為に練習された、オカリナとハーモニカの素敵な演奏に利用者の皆様は聴き入っておられました。演奏に合わせて歌ったり口ずさんだりして、楽しかったと喜んでおられました。

JA共済連愛媛県本部から車椅子の寄贈

11月16日(水)愛媛県社会福祉協議会を通じてJA共済連愛媛県本部から車椅子4台を寄贈していただきました。この車椅子は早速各デイサービスセンターに配備したところ利用者から「乗り心地がいいな」などの喜びの声がありました。

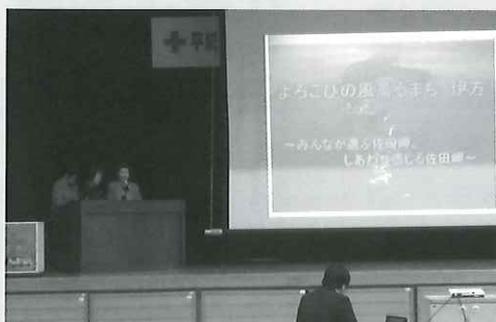
関係者の皆様に心から感謝いたします。



瀬戸赤十字奉仕団『青少年赤十字・赤十字奉仕団愛媛県大会』で活動発表

11月19日(土)松山市立みどり小学校で開催された愛媛県大会で、日ごろの活動内容が認められ、瀬戸赤十字奉仕団の3名(二宮了子委員長・佐々木喜美香副委員長・阿部美津子副委員長)が活動発表を行いました。

発表は、伊方町の紹介から始まり、瀬戸赤十字奉仕団が行っている様々な奉仕活動の報告等が行われ、日本赤十字社愛媛県支部をはじめたくさんの参加者の方が興味深く聞かれていました。



伊方町体育協会ゴルフ部から チャリティーゴルフコンペ寄付金の贈呈

10月23日(日)に開催されました、チャリティーゴルフ大会で集まった募金5万5千円を伊方町まごころ銀行に寄付していただきました。伊方町体育協会ゴルフ部の皆様からいただいた貴重な善意は、伊方町の福祉向上のために利用させていただきたいと思えます。伊方町体育協会ゴルフ部の方々に、心から感謝いたします。



シルバー人材センター 会員募集のお知らせ

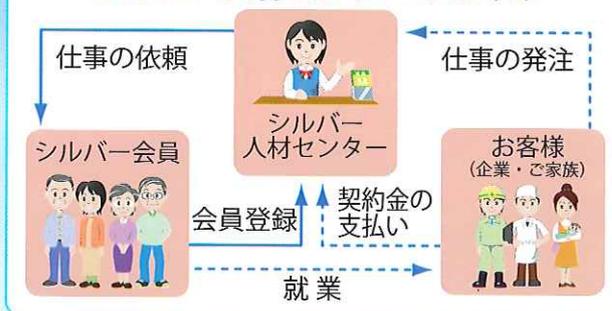
シルバー人材センターとは、原則として60歳以上の方で、「働く機会を得たい」、「社会に役立つ仕事をしたい」という、健康で働く意欲のある高齢者を会員とし、企業や一般家庭、町等の公共団体から、臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、会員の希望に応じた仕事を提供することを目的とした公共的な団体です。

仕事の一例



お墓掃除の様子 プール清掃の様子 草刈り作業の様子

シルバー人材センターのしくみ



募集会員

健康で働く意欲のある、原則として60歳以上の方であれば、どなたでも会員になることができます。

入会手続

伊方町社会福祉協議会

本所 38-2360

瀬戸支所 57-2180

三崎支所 54-2222

入会希望の方は、
右記に問い合わせ下さい。

ご寄付ありがとうございました！

次の方々から、社会福祉協議会「伊方町まごころ銀行」へご寄付をいただきました。あたたかい寄付金に深く感謝し、福祉活動に活用させていただきます。

- ★ 阿部春長様 (塩成) 様
 - ★ 伊方町体育協会ゴルフ部 様
 - ★ 岬カラオケ愛好会 様
 - ★ 伊方町商工会女性部三崎支部 様
 - ★ 更生保護女性会伊方支部 様
- 平成28年
10月1日から
平成28年
12月10日
受付分まで

相談料
無料

心配ごと相談

伊方町社会福祉協議会では、民生委員と弁護士による心配ごと相談所を開設しております。心配なことがある…悩みをかかえている…といった方は、是非相談してみてください。

民生委員相談

相談時間

午後1時～午後4時

(三崎地区については、午前9時30分～12時)

地区名	開設場所	1月	2月	3月
伊方	伊方町民会館	11日	1日	1日
町見	町見公民館		15日	
三崎	三崎保健福祉センター	20日	17日	17日

※瀬戸地区については、社協瀬戸支所の事務所、民生委員の自宅で実施しています。
※会場等の都合により日程が変更になる場合があります。

弁護士相談

相談時間

午後2時～午後5時

【予約制】

地区名	開設場所	1月	2月	3月
伊方	伊方町民会館			17日
瀬戸	瀬戸町民センター		17日	
三崎	三崎保健福祉センター	20日		

※【予約制】となっておりますので、ご相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL38-2360)へ予約をお願いします。
※弁護士の都合により日程が変更になる場合があります。

社会福祉法人 伊方町社会福祉協議会へのお問い合わせ

● 伊方本所

〒796-0301
西宇和郡伊方町湊浦866番地
TEL (0894) 38-2360
FAX (0894) 38-2363

● 瀬戸支所

〒796-0502
西宇和郡伊方町三机乙1087番地1
TEL (0894) 57-2180
FAX (0894) 57-2181

● 三崎支所

〒796-0801
西宇和郡伊方町三崎1700番地16
TEL (0894) 54-2222
FAX (0894) 54-2223